

菊池病院

【基本理念】 この病院で最も大切なのは患者さんです。安心して相談できる心と脳の専門医療を提供します。

【病院紹介文】

所在地は、熊本市の東北約 10Km。海拔 130mの合志原台地にあり、周囲は山林と畑地に囲まれた閑静なところです。南に 2Km 下れば、熊本市から阿蘇に至る国道 57 号線があり、これと平行して JR 豊肥線が走っています。最寄り駅は JR 豊肥本線原水駅下車、車で北へ約 10 分の所です。また、現在、近くでは台湾の半導体メーカー「TSMC」の工場が建設中であり、2023 年度内に完成し、2024 年 12 月までに生産を開始する予定となっております。

敷地に立って四方を眺めると、北は菊池平野の彼方に八方岳の雄姿があり、東に秀峰鞍岳が近く、更に遠く阿蘇外輪の嶺々が連なり、大阿蘇の噴煙を眺望することができる風光明媚の地で、療養には最適の環境にあるといえます。

本院は、脳の器質性疾患の医療を主とするという要請に沿って、一般精神科医療の他、認知症疾患を含めた老年期精神障害の医療、動く重症心身障害児（者）の療育などに取り組んできました。特に、老年期認知症の医療・看護に関しては、昭和 62 年から厚生労働省認知症高齢者対策研修の西日本モデル施設に指定され、診療・研究及び研修事業を行っております。さらに、ライフサイクルの中の重要な時期である老年期と児童・思春期の精神障害の医療にも取り組んでいます。

また、当院は国が政策的に推進する必要がある高度先駆的な医療、国が担うべき医療いわゆる政策医療の中で、「精神及び重症心身障害」の専門医療施設として位置づけられています。

【施設概要】 2023 年 7 月現在（データは 2022 年度実績）

1. 所在地 〒861-1116 熊本県合志市福原 208
2. 特色 精神科作業療法、精神科デイケア、熊本県精神科救急医療輪番施設、応急入院指定病院、
病床数：精神科；139 床、重度心身障害；100 床
3. 診療科 精神科、神経科、小児科、リハビリテーション科、内科、心療内科、歯科
4. 薬剤師数（定員：3 名） 薬剤科長 1 名、調剤主任 1 名、薬剤師 1 名、薬剤助手 1 名
5. 主な業務
 - ① 調剤 入院 11,244 枚/年、外来 445 枚/年(院外処方率 93.7%)
 - ② 注射 入院 5,300 枚/年、外来 115 枚/年
 - ③ 薬剤管理指導件数 1,320 件/年
 - ④ 病棟薬剤業務 未実施
 - ⑤ チーム医療 ICT(加算あり)、NST(加算なし)
 - ⑥ 無菌製剤処理加算 なし
 - ⑦ 外来化学療法処理加算 なし

6. 特徴的な業務

医療観察法病棟における薬剤管理指導業務、クロザリル（治療抵抗性統合失調症治療薬）処方に伴う管理業務

7. 2022 年度の取り組み

① 薬剤の適正使用の推進

- ・ 薬剤管理指導における副作用等の確認と薬剤管理の推進
- ・ プレアボイド報告の推進

② コロナウイルス感染症に対する薬剤管理

感染患者数の把握と薬剤の適切な在庫管理と投与管理

③ 臨床研究の実施

薬剤と検査値との関連性に関する研究

8. システム・設備

項目	有・無
電子カルテ	×
自動錠剤分包機	○
散剤監査システム	○
水剤監査システム	×
散剤分包機	○
安全キャビネット	×
クリーンベンチ	×

9. 2023 年度菊池病院目標

- ① 精神科医療に携わる専門職として高い志を持ち、最新の知識、医療技術と礼節を持って患者様中心の安全で良質な医療を提供する。
- ② 地域に開かれた病院として、気軽に相談でき他の医療機関からも信頼される医療機関を目指す。
- ③ 職員間の連携および情報共有を密にして、外来および入院患者様の確保を増進して、安定した経営基盤を構築する。
- ④ 災害拠点精神科病院として、緊急時や災害時に、精神障害者の支援のための体制の整備を行う。
- ⑤ アフターコロナという新しい時代の要請に応えられるよう職員一丸となって取り組む。

10. 薬剤科目標

- ① ハイリスク薬を中心とした医療安全に貢献する。
 - ・ 薬剤管理指導業務による副作用管理
 - ・ 多職種との連携による適正使用の推進
- ② 在庫管理の見直し
 - ・ アフターコロナに対応した在庫管理の見直し
 - ・ 見直しによる病院経営への寄与